

つばめ会会報”*Slope*”#50



2025 年度ロンセレにて

会長の言葉

坪居大介 24 期

すっかり新型コロナウイルスが遠い昔に感じる今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。外出に対する忌避感もすっかりなくなり、皆様には日々思い思いに楽しんでおられることかと思えます。私も 4 月には早速九州に登山旅行に出かけました。山はいいぞ。

しかし、つばめ会的にはコロナの影響はなくなった…とはとても言えません。むしろこれからが顕著に影響が出てきそうです。今年の新 M1 はまさにコロナ直撃世代。大学にはろくに行くことができず、リモート授業が多くなっていたはずです。もちろんオリエンテーリングができた回数も極めて少なかつただろうと思います。なにしろ新 M1 が参加できた春インカレは 1 回しかないですからね…。(しかもそのインカレは東工大の参加者がずいぶんと少なかつたような)

そんな風に、このあたりの世代から上下のつながりも薄れてしまっていると思いますが、つばめ会の(オリエンとか酒とかの)力を発揮して新 M1 の皆様と年上の OB の皆様とでぜひ繋がりを持ってほしいですね。

さて、今年はつばめ会的には大イベントがあります。そう、母校の消滅です。…正確には、今年 10 月で東工大と医科歯科大が合併し、東京科学大学となります。F ランっぽさがまた上がりましたね。先日ロゴマークも発表されたようで、まあ予想はしていましたがつばめ(宇宙人)は消滅と相成りました。今後医科歯科大の学生の方は東科大 OLT に入ってくれるのでしょうか? そのへんは新歓をぜひ頑張ってもらいたいですね。来年 2 月には科学大記念なる大会もあるようですよ。

そんなこんなで今後も皆様大変かと思いますが、ぜひ皆で一緒につばめ会を盛り上げていきましょう。他大の様々な人に「つばめ会は OB 会の中では色々な意味で別格だ」と言われているこの団体を、今後も末永く発展させていきたいものです。

P.S. 私事ですがこれから微妙に忙しくなりそうです。5 月中旬から 5 週くらい連続で会議(と大会運営関連とイベント)が入ったってどういうことなんでしょうか。いい加減山に行きたい。

つばめ会マラソン部活動記録

@激坂最速王決定戦2023

34期 徳増



2023 年 11 月 18 日につばめ会マラソン部で激坂最速王決定戦 2023@箱根ターンパイクに参加してきました。

つばめ会マラソン部とは、名前の通りつばめ会員同士でマラソン大会に出たりするグループです。マラソンとか出てみたい人は是非とも入部ください。自分以外にも坪居さんや巧さんとかも入ってるので適当な大会会場で声をかければ行けるはず。活動頻度は年 1 回ぐらいですが。

激坂最速王決定戦（激坂王）とは箱根ターンパイク小田原料金所～箱根大観山口までの 13.5km を駆け抜ける大会で、登りの部、下りの部、ピストンの部、W ピストンの部、ウォーキングの部の 5 種目から参加コースを選択します。登りの部は箱根駅伝の仮想 5 区とも言われている大会で、実力のある学生ランナーが大勢参加されます。

つばめ会からの参加者と結果は以下の通りでした。

長坂侑亮(33 期)	ピストンの部	2:40:11(登り 1:31:11、下り 1:09:00)
佐藤大樹(34 期)	登りの部	1:13:47
中野真司(34 期)	登りの部	1:15:55
徳増宏基(34 期)	下りの部	54:34
大田拓穂(36 期)	下りの部	55:48
芳賀太史(36 期)	下りの部	1:08:32



以下は当日の体験記です。下りの部の参加者視点なので、他の種目に出る場合とは雰囲気
が違うかも。

大会当日の朝は晴天、11月中旬の秋を感じる気温で暑すぎも寒すぎもしない絶好のラン
ニング日和でした。会場は地元の小学校で、運営用のテントがいくつか建っている程度。こ
れまで参加してきた大会（富山マラソン、千葉マリンマラソン）は大規模なものが多かった
ので、オリエンテーリング大会のような親近感がありますね。





下りの部はスタートが山の上なため、早めに集合して大会バスで箱根大観山口まで向かいます。芳賀、大田と合流してバスに乗り込み、周囲の景色を見て「この辺は白いな」などオリエンティアあるあるな会話をしながら登っていきました。集合時間が違うため、長坂さん、佐藤、中野とは朝には一切会っていません。

流れが変わってきたのは 10km ほど上がった頃、これまでずっと登りだった道が上下し始めました。箱根ターンパイクは最初の方はずっと登りですが、1000m 登ってからは山塊に沿って上下するコースに雰囲気が変わります。ずっと下りを前提にしていたデブたちは「全部下りじゃないのか」「登りがあるなんて話が違う」などコースを調べしていないことを棚に上げて好き放題言い立てていました。（なお、平らでアップダウンはほとんどない模様）

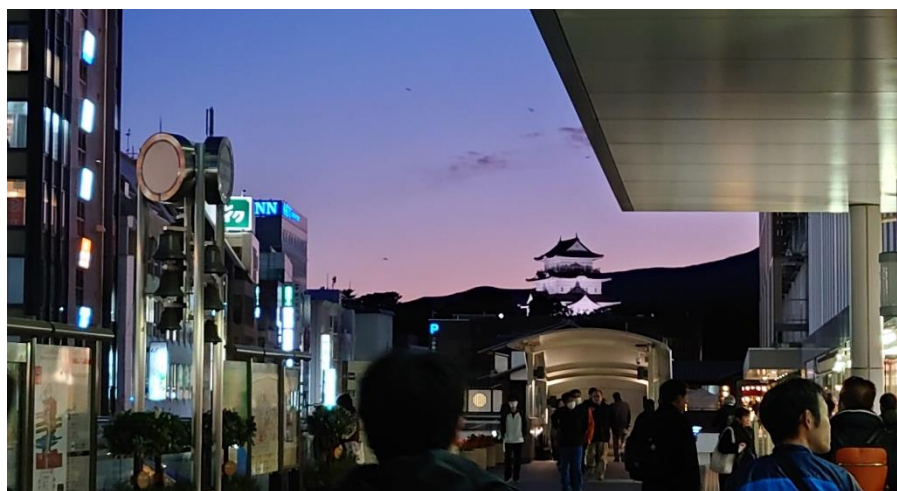
そんなこんなで山頂についてからはスタートまで待機となります。山の下はちょうどいい気温であったものの、山頂は風を遮るものがなく寒い。芦ノ湖と富士山が見える景色が綺麗（タイトル部分参照）だったので、写真を撮影後は急いでスカイラウンジに入り、スタートまで待機していました。後で聞いた話では、ピストンの部は山頂で景色を見る余裕などなく、登りの部では雲が出てきて景色が見えなかったとか。いいタイミングだったのかも。

下りの部は全員 10 時にスタート、数 km 下り始めた時点で足の皮に違和感があったが何とかゴール（後で確認したら皮が剥けていました）。54:34 とのことで、神野大地の登り 51:08 が無茶苦茶早いことを痛感。ちなみに、長坂さんは 10:20 スタートで 10km ほど下ったあたりですれ違いました。大田はほぼ同時にゴールし、芳賀の帰還と佐藤・中野のスタートを見て小田原料金所を後にしました。

その後は小田原観光へ移行。昼食はちょうどゴールした 3 人のタイムを肴に、小田原の魚市場食堂で魚を食べていました。漁港近くの魚料理は最高すぎる。その後は小田原城へ向かったものの、デブ 3 人の脚は限界に達しており、城に続く上り坂を見ながら「もう限界」「登りはもういい」と言いながら目の前まで来ておいて入らずじまい。その後は守谷のパンであんぱんを頬張ったところで、走り終わった長坂さんと合流。……観光と言いながら食べてしかないな？



その後はつばめ会恒例の飲み会。早い時間から開いている店は多いけれども、どこも混んでいてなかなか店に入らなかった記憶。そんな感じで小田原を後に。最高に楽しいマラソン部活動でした。(※陸上パート 5 行)



なお、その後しばらくまともに歩けなくなり、コーチ陣に誘われていた OLT 現役の練習会はスルー（大変申し訳ございませんでした）。歩き方があまりにもおかしく、会社の人にはしばらく心配されていました。OLT 杯が延期してくれたのは幸運だった…。

なお、今年度のマラソン部の活動予定も決まっています！

参加予定の大会は**かのがわハーフマラソン in 沼津**（10 月 27 日）です！！

まだ申し込み受付中なので、みんなで寿司を食べに行きましょう！！

[かのがわハーフマラソン in 沼津 2024 -スポーツエントリー](#)



ちなみに、当初はアクアマリンマラソンだったけれども抽選落ちが多く、こちらの大会に変更したという経緯があったりする。

幹事長の言葉

40期 櫻木嵩斗

みなさんこんにちは。今年度より幹事長を務めさせていただきます、40期の櫻木です。

前任の武田さんより拝命いただき、このような役職になったのですが、正直不安しかないというのが本音です。

現役時代の頃からマネジメント側とは無縁で、散々好き放題やらせていただいております。

部室麻雀では暴言を叫び続け、飲み会では蛍光灯を割りかける、など様々な粗相をしてきたわけですから、皆様もさぞ、不安なことかと思えます。

任期の二年間の間に、つばめ会の名に泥を塗らないよう、なんとかやり遂げたいものです。

さて、つばめ会会員のみなさんはいかがお過ごしでしょうか？オリエンテーリング、参加されているでしょうか？

私はランニングと言う概念を頭から抹消したことで、常に退化の一步を辿っています。「人というものは簡単に太ることができる」と私はこの2年間でよく理解しました。

先日参加した秋田大会では、1日目のスプリントこそ、「社会人同期」の庄司さんをブチ抜きましたが、2日目のミドルは散々な結果でした。

スタ1で現ロスし、20分ミスをやらかしました。走力以前の問題です。20分ミス、いつぶりでしょうか？

不退転の覚悟で臨んだ3日目は、「元」エースの宮川さんに勝ち、浮かれてラップセンターを確認したところ、徳増さんに4分差をつけられて負けていました。なんなんでしょうか？

こんなオリエンをしては毎回、「今回でオリエンは引退だ」などと言っていますが、CC7も参加するつもりです。

個人的にCC7が一番好きな大会の一つです。どれだけツボって次の走者を待たせても、それさえ話のタネになり笑って許してくれる、そんな雰囲気があります。

普段あまり顔を出せていない方でも、ぜひCC7に参加されてはいかがでしょう？

私も足を引っ張らないように頑張りたいと思います。

最後になりますが、飲みも遊びもつばめ会の特色だと思いますので、今後とも楽しいつばめ会を盛り上げていきましょう！

編集後記

はじめまして、つばめ会の広報部長を担当しています山崎です。長い間 slope の更新をさぼってしまい、申し訳ございません。特にマラソン大会の募集を書いてくださった徳増さん、大変申し訳ございません。

私の近況ですが、研究室を移り 3 年目の修士生活を過ごしながら、だらだらオリエンテーリングを続けております。2019 年に OLT に入部してから 7 年目になりますが、OLT も色々と変わったなと思っています。この部活は属人的なところが強くあり、部に所属した人たちが部の「色」を作り出していくのだと思っています。例えば、今 4 年生の 45 期はインドア O が強く、今年 5 月にはインドア O の科学大記念大会を運営していました。それを見て、後輩の現役生たちがインドア O テレインを開発したいという機運があるそうです。本当に開催されるかはわかりませんが、楽しみです。あとは、車代の集金方法が discord のスレッドでメンションする形式に変わり、ほぼ未払いがおきなくなりました。車をよく出す立場から見ると非常にありがたいです。

東京工業大学オリエンテーリング部 OB/OG 会 「つばめ会」会報 “Slope” 50 号

発行責任者：櫻木 嵩斗

編集責任者：山崎 嘉津人(yamazaki.k.az@m.titech.ac.jp)

発行年月日：2025 年 8 月 18 日